

「よい対話を学ぶ」(ワークシート)

3年()組 氏名()

これから「私の学校改善案」という題材でスピーチをします。次の順序に従って、スピーチの構想を立ててみましょう。

1 あなたが「学校の改善案」として今、考えていることを左の表の「主張」欄に「ズバリ一言」で書きましょう。

【例】「学校にエレベーターを設置してほしい。」

2 1の主張に説得力を持たせるためには、どのような根拠をあげればよいでしょうか。三つ上げましょう。

【例】・体育の授業のあと、一階の体育館から三階の教室へ行くのに時間がかからない。

・足をけがした人や足の不自由な人が学校生活を送るうえで負担が少ない。

・行事や集会の時など、三階の特別教室にある机や椅子を二階や一階へ移動させるのが楽である。

3 2であげた根拠を、それぞれキーワード一語で表しましょう。(ラベリング)

4 2であげた根拠の内、説得力のある順に番号を付けましょう。(ナンバリング)

論 序	主張		
論 本	根拠	キーワード	内容
	根拠	キーワード	内容
	根拠	キーワード	内容
論 結	主張		

5 クラスの中から三人を選んで、実際にあなたの「主張」を話してみましょう。そして、あなたの「主張」に説得力があったかどうか、判定してもらいましょう。(評価は ・ ・)

クラスメイト名	評価	ア ド バ イ ス

--	--	--

- 6 クラスメイトの評価をもとに、自分の「主張」により説得力を持たせるために、4の構想表を赤で訂正しましょう。
- 7 訂正したものをもとに、5で選んだ人にもう一度「主張」を聞いてもらいましょう。
- 8 あなたが「主張」を伝えるときに、付け加えればよかったことや、もっと詳しく話せばよかったことを書きましょう。

--

9 「私の学校改善案」という題でスピーチの原稿を書いてみましょう。

自己評価表	A (よくできた)	B (まずまずできた)	C (できなかった)	評 価
-------	-----------	-------------	------------	-----

1 相手に分かりやすく説明するためのポイントをつかむことができた。	
2 説得力のある主張をするために、根拠の順番を並べることができる。	
3 ラベリング・ナンバリングを意識して、スピーチの構想を立てることができる。	
4 他人の意見をもとに、自分の主張をより説得力のあるものに向上させることができる。	
5 クラスメイトのコメントを読んで、参考になったことをメモしよう。	